

木曜教室 七夕まつり

7月4日、授業を早めに終えて11時過ぎから七夕をしました。サンバーナディノ市からの交換留学生3人も参加してくれました。一同が会した作業室には、天井に届くほどの立派な笹竹が立てられ、スタッフから配られた短冊に皆それぞれの願い事を書いて和気藹藹と飾り付けていました。受講生の中には日本語で願い事を書いた人、母語で書いた人など色々と、世界中の多くの国から外国人が立川の日本語教室に来ていることを改めて実感させられました。齋藤会長が用意してくれたプリントを手に全員で「たなばたさま」を大合唱しました。毎年恒例とは言え、歌をとおして美しい日本語にふれ、五節句の一つである伝統行事の紹介をすることは大切だと思いました。そして毎年、その日の朝に笹竹を教室に運んでくださっているボランティアの皆さんに感謝いたします。

